

## 「共に創る」ことへの挑戦

コロナ禍ではありますが、福井市内の小中学校だけでなく、高等学校、県外からの視察者も含めて、このように公開研究会を開催できますことに感謝いたします。人数制限等を設けましたが、このような状況ですのでご容赦いただきたいと思います。

さて、今年度は研究テーマを「Agency を育む学び～共に創るプロジェクト学習～」に刷新しました。今回の公開研究会では、特に、サブタイトルの「共に創る」ことに挑戦しています。授業デザインは教師の役割ですが、授業を創るのは教師と生徒達です。一方向的な教え込みではなく、課題解決に向けて友達と共に試行錯誤し、新たな知を創り出すことをねらっています。もちろん、教師も生徒と共にその場でじっくり考えています。授業研究会は、教師のためだけのものではなく、昨年度同様生徒も参加し、自分達の学びの意味を、学びの当事者として教師達と共に考えます。また、生徒達は昨年度同様、ポスターセッションで全生徒が何らかのテーマを設定して語りますが、教師の有志達もその中に加わります。教師と生徒で、本校の学びを共に創ることへの挑戦です。しかしながら、これらの実践研究は途上であるので、本日参観の先生方から忌憚のないご意見やご指摘をいただければ幸いです。

最後になりましたが、本校の実践研究に日ごろよりご教示・ご示唆をいただいております福井市教育委員会、福井市中学校教育研究協議会、福井大学連合教職大学院の諸先生方に、深く感謝申し上げます。今後とも本校の教育にご支援賜りますようお願い申し上げます。

令和2年11月26日

福井市安居中学校長 牧田 秀昭